

パナホームと連携協力基本協定を締結



↑パナホームとの連携協力基本協定締結の様子

広野町は、平成26年12月22日（月）、広野町役場でパナホーム株式会社と連携協力基本協定を締結し、遠藤町長と同社の畠山誠代表取締役専務が協定書に調印しました。連携、協力の内容は、住宅供給を通じた街づくり事業およびスマートシティ構築に関わる事業で、具体的には住宅供給不足の改善を図るため、町が所有している下北迫字東町地内の土地をパナホームに貸与し、集合住宅の整備を行う事業を予定しています。

広野駅東側開発整備事業（第一期）の推進に関する協定を締結



↑広野駅東側開発整備事業（第一期）の推進に関する協定締結の様子

広野町は、平成26年12月3日（水）、清水建設株式会社と株式会社大和田測量設計の両社と広野駅東側開発整備事業（第一期）の推進に関する協定を締結し、遠藤町長と清水建設の竹浪浩常務執行委員東北支店長、大和田測量設計の大和田幹雄代表取締役が協定書に署名、調印しました。両社は、広野駅東側開発整備事業（第一期）の第1回事業予定者です。

役場庁舎にイルミネーション



↑役場庁舎を彩るイルミネーション

平成26年12月22日（月）から今年12月12日（月・祝）まで、広野町役場庁舎を彩るイルミネーションが登場しました。「未来へ心一つに！」という文字と、温暖な広野町を象徴するミカンのイラストをかたどっています。文字の色はブルー基調で、寒い冬の夜によく映えます。

広野小学校児童が町議会を傍聴



↑町議会を傍聴する広野小学校の児童

平成26年12月11日（木）、12日（金）2日間の会期で平成26年第4回広野町議会定例会が開会されましたが、初日の11日に広野小学校6年生の児童18人が本会議を傍聴しました。子どもたちは、議場の厳粛な雰囲気に対し緊張しながら、熱心にメモを取っていました。

「みかんの丘」でミカン狩り



↑ミカン狩りを楽しむ子どもたち

平成26年12月15日（月）、広野町役場前の「みかんの丘」で、昨年に引き続き町民対象のミカン狩りを行いました。今年は広野幼稚園の園児たちも参加し、約80人の参加者がたわわに実ったミカンを収穫しました。町のマスコットキャラクター「ひろぼー」も姿を見せ、子どもたちを喜ばせました。

↓NECキャピタルソリューションとの連携協力基本協定締結の様子



NECキャピタルソリューションと連携協力基本協定を締結

広野町は、平成26年11月26日（水）、NECキャピタルソリューション株式会社と連携協力基本協定を締結し、遠藤町長と同社の安中正弘代表取締役社長が協定書に署名、調印しました。連携、協力の内容は、再生可能エネルギー事業、分散型エネルギー事業、スマートコミュニティ構築に関わる事業などです。

町と同社は、同年6月に共同出資によって特別目的会社（SPC）を設立済みで、平成27年7月からの発電開始を目標にして「ふくしまメガソーラー発電所」の設置を予定しています。

年末年始事件事故防止活動出動式



↑白バイを先頭に一斉出動する緊急車両

平成26年12月10日（水）、双葉警察署が広野小学校で年末年始における事件事故防止活動に伴う出動式（富岡地区・浪江地区合同）を行い、双葉郡8町村の警察、自治体、民間企業関係者など合わせて約280人が参加しました。最後に「一斉出動」の号令がかかると、白バイを先頭に各種緊急車両が出動しました。